

JR連合 2008春季生活闘争

グループ労組 FAXニュース

No. 7

2008年 4月 3日

日本鉄道労働組合連合会

JR連合グループ春闘

さらに3単組で妥結！

『ベア獲得！非正規社員の時給アップ！諸制度改善』など
JR7単組の成果をバネに成果獲得へ奮闘しよう！

グループ労組連絡会各単組から、08春闘妥結が続々と報告されてきている。

すでに6単組での妥結について発信してきたが、さらに東海連合のジェイアール東海高島屋労組、西日本連合ではJR西日本ディリーサービスネット労組、JR西日本マルニックス労組の3単組が妥結している。ジェイアール東海高島屋労組では、定昇完全実施に加えて、育児休職期間・出産祝い金・永年勤続表彰の改善、西日本ディリーサービスネット労組では、定昇+賃金改善で4,813円獲得、西日本マルニックス労組では、ベア550円、定昇込みで3,497円の獲得、一時金年間3.4ヶ月+5万円、最低賃金の増額、非正規社員の時給10円増など、大きな成果を獲得している。

<各単組の主な成果> 妥結順

- ・JR西日本ディリーサービスネット労組(3/24妥結): 定昇+賃金改善 4,813円
- ・ジェイアール東海高島屋労組(3/25妥結): 定昇9,283円(3.6%)、育児休職期間の拡大(現行1年を3年)、出産祝い金の増額(現行1万円を10万円)、永年勤続表彰の制度化(満10年)
- ・JR西日本マルニックス労組(3/31妥結): ベア550円・定昇込み3,497円、一時金3.4ヶ月+5万円(年間臨給)、最低賃金820円(現行810円)、メンタルヘルスマネジメント対策実施、非正規社員の時給10円増(現行900円未満の者)

なお、連合中小・パート共闘では、3月31日「情勢報告交流会」を開催し、08春闘中小共闘妥結状況の中間集約を行った。この中で、妥結組合の64.5%が目安の賃金カーブ確保相当分(4,500円)以上を獲得。妥結水準は、04春闘以降継続して最も高いレベルにある。非正規労働者の待遇改善が着実にはかられている。との分析を行っている。

また、連合は今後の取り組み方針として、「未解決組合は、これまでの妥結結果を踏まえ、ねばり強い交渉で昨年を上回る解決をめざし、未組織・非正規労働者への相場波及を創りだす。」と打ち出している。

各グループ労組連絡会は、連合中小共闘、JR7単組の成果をバネにさらに交渉を強化し、成果獲得へ奮闘しよう！

別紙・・・2008年春季生活闘争JR連合グループ労組要求・妥結状況一覧
連合中小・パート共闘08春闘中間集約資料 参照